

平成30年度 公益財団法人 川口産業振興公社事業報告書

1 まえがき

この報告書は、平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の事業実績である。

2 概況

30年度の我が国経済は、緩やかな回復が続いており、経済の好循環が着実に回りつつある。また、中小企業の景況においても緩やかな改善がみられる状況の中、各種事業を積極的に展開した。

展示会等出展事業助成金制度、受発注企業商談会等の事業を展開し、販路拡大の推進を図るとともに本市産業の振興に寄与することができた。

さらに公社設立40周年記念事業として、記念誌の発行と事業承継講演会を開催するなど、公社事業を広くアピールすることができた。

3 庶務報告

(1) 会議の開催

① 理事会

- ・第1回理事会 平成30年 5月 7日（月） 午前10時30分
- ・第2回理事会 平成30年 5月23日（水） 書面によるみなし決議
- ・第3回理事会 平成31年 1月10日（木） 書面によるみなし決議
- ・第4回理事会 平成31年 3月20日（水） 午後3時

② 評議員会

- ・第1回評議員会 平成30年 5月23日（水） 午後3時
- ・第2回評議員会 平成31年 3月11日（月） 書面によるみなし決議

(2) 監査

- ・平成29年度決算監査 平成30年4月20日（金） 午前10時

4 事業報告

(1) 市場調査及び情報の収集提供に関する事業

① 情報紙の発行

国、県、市、公社の産業支援策情報のほか、市内企業や製品、観光資源及び産業関連

イベント情報で構成された情報紙「KAWAGUCHI TRADE CENTER」を3,000部ずつ年4回発行した。

<配布先> 市内産業団体、企業、市役所ロビー、市内各駅連絡室他

② 産業情報の収集・提供

ア ホームページの充実

多様化するニーズに対応するようコンテンツの充実に努め、情報を発信するとともに、財務諸表をはじめ、公社事業の実施状況を公開した。

イ メールマガジンの配信

各種セミナーの募集及び案内など、公社事業に関する最新情報を毎月15日に配信した。 登録者数 475人

(2) 宣伝に関する事業

① 広告・宣伝業務

ア 地場産業製品の展示

川口緑化センター2階及びキュポ・ラ本館棟2階展示コーナーを利用して各企業の製品の展示を行い、地場産業製品の宣伝に努めた。

・製品展示企業 47社

イ 広告掲載

公社の事業を広く紹介するため、次のとおり宣伝活動を行った。

・掲載紙名 : 日刊工業新聞 2回

② 展示会等出展事業助成金制度

中小企業等の販路拡大を推進し、本市産業の振興に寄与するため、市内中小企業者等が自社製品・技術等を展示会等へ出展する際に要する経費に対して、助成金を交付した。

・対象経費 展示会・見本市等の主催者が定めた出展料の1/2

・限度額 30万円（1年度1企業1回を限度）

※川口市地域貢献事業者認定企業・海外展示会は限度額40万円

交付件数	展示会数		引合件数	成約件数	成約金額
	海外	国内			
48件	2	46	5,213件	630件	523,509,444円

(3) 取引のあっせん及び指導協力に関する事業

① 受発注企業商談会の開催

受発注情報の交換や機会の拡大を図るため、(公財)埼玉県産業振興公社の協力を得て開催した。

- ・実施日 平成30年10月26日(金)
- ・場所 埼玉県産業技術総合センター1階 多目的ホール
- ・参加企業 39社(うち発注企業12社、受注企業27社)
- ・商談件数 80件

② 中小企業マッチング事業

市内産業団体等と連携し、取引先や協力企業の照会及び製品の加工や技術の問合せ等に対し、市内中小企業等を紹介するとともに、商談の場を提供した。

(4) 品質の改善向上及び新製品の開発に関する事業

① 新製品等開発振興奨励制度

新製品・新技術の研究開発に対する意欲を啓発し、提案されたアイデアを市内中小企業に活用させ、もって本市産業の振興と発展に資することを目的に、市民や市内企業から新製品・新技術に係るアイデアを募集し、その優秀なものに対して、川口新製品等開発振興奨励要綱に基づき奨励金を交付した。

- ・応募期間 平成30年5月1日～6月22日
- ・提案件数 6件(個人提案 5件、企業提案 1件)
- ・奨励金交付提案 2件(企業提案 1件)

提案者(提案企業)	提 案 件 名	奨励金額
石川 誠司	植物鑑賞スタンドの開発	3万円
(有)ヤマシタシステム造作	世界初水平回転による大容量のエネルギーを取り出す水力発電	3万円

② 特許出願審査請求助成金制度

新たな製品や技術の開発による企業の競争力を強化するため、本市産業の振興に寄与すると思われる特許出願審査請求を行った市内中小企業等に対して助成金を交付した。

- ・助成金 4件 173,000円
- ・対象経費 特許庁に納める特許出願審査請求料
- ・助成率 1/2

・限度額 15万円以内

③ 発明相談会の開催

毎月第一金曜日に、弁理士を講師として招き、無料で、特許・実用新案・意匠及び商標等の産業財産権に関する相談会を開催した。

・相談者数 延28名（特許・実用新案・意匠・商標等）

(5) 起業支援に関する事業

① 起業人育成講座の開催

市内ベンチャー企業及び起業家の育成を目的に、起業時における基礎知識や応用知識を習得するとともに、その意識の高揚を図るため開催した。

（講師：中小企業診断士、経営コンサルタント、税理士）

・基礎編

開催日 5/26. 6/2. 9. 16. 23 全5回

会場 埼玉県産業技術総合センター7階 研修室

参加者 20名

・経営編

開催日 1/19. 26. 2/2 全3回

会場 川口センタービル7階 川口商工会議所会議室

参加者 13名

(6) 海外展開の支援に関する事業

① 個別相談窓口の運営

海外展開相談窓口において、市内中小企業に対し、貿易に係る情報提供を行ったほか、貿易の効率的な方法及び海外企業との契約方法などについて相談を受け、川口OB人材マッチング協議会に所属する海外貿易の実務経験を持つ企業OBがアドバイスを実施した。

・相談窓口開催 20回

② 貿易実務講座の開催

市内企業の貿易業務の促進をするため、貿易の初歩から実際に貿易業務を行えるまでの貿易の概要について、ジェトロ認定貿易アドバイザーを講師として、講義、演習形式による輸出入のシミュレーションや書類作成の講座を開催した。

（第1回）

開催日 9/6. 13. 20. 27 全4回

会場 メディアセブン（キュポ・ラ7階）・プレゼンテーションスタジオ

参加者 34名

(第2回)

開催日 2/14・21・28・3/7 全4回

会場 メディアセブン(キュポ・ラ7階)・プレゼンテーションスタジオ

参加者 34名

(7) 物産及び観光の振興に関する事業

① 展示会等の共催及び出展

川口市観光物産協会と共催で観光資源や市内産品をPRするイベントの開催や展示会に出展した。

名 称	会 期	場 所
日光御成道川口宿・鳩ヶ谷宿 夏の陣	平30. 6. 30～ 7. 1 (2日間)	地藏院ほか鳩ヶ谷駅周辺
東京インターナショナル・ ギフト・ショー秋2018	平30. 9. 4～ 9. 7 (4日間)	東京ビッグサイト (江東区有明)
川口市市産品フェア2018	平30. 10. 26～10. 28 (3日間)	SKIPシティ
かわぐち物産観光フェア inグリーンセンター	平30. 9. 22～ 9. 23 (2日間)	川口市立グリーンセンター
かわぐち物産観光フェア in安行	平30. 10. 6～10. 8 (3日間)	川口緑化センター 第2駐車場
かわぐち物産観光フェア in東川口	平30. 11. 25	JR東川口駅南口周辺

② 物産・観光広報活動

市内の物産・観光関連産業の販路拡大を図るため、パンフレット、ホームページ、キャストビジョンなどを活用し、市内企業の優れた製品や技術などの宣伝に努めた。

